



JUNBA 理事会 (第 163 回) 議事要旨

日 時: 令和4年6月23日(木) 15:30-16:30

場 所: オンライン

出席者:

【理 事】奈良先端科学技術大学院大学(三宅会長)、名古屋大学(神山副会長)、
大阪大学(North 理事)、桜美林大学(丸山理事)、

【事務局】日本学術振興会(中別府事務局長、太田副センター長、安藤)

【オガパー】名古屋大学(岡田)、東京理科大学(熊谷)、Institute of Quantum BioFrontiers(千田)

1. 第 162 回 JUNBA 理事会議事要旨の承認について【資料 1】

議事に先立ち、資料 1 に基づき、第 162 回理事会議事要旨案を了承した。

2. 議題

(1) 準会員の入会申し込みについて【資料 2-1、2-2】

事務局から、資料 2-1、2-2 に基づき、正会員である九州大学から、米国拠点の撤退に伴い、準会員へ会員区分を変更するために、準会員入会申込書の提出があった旨、説明があった後、諮られ、審議の結果、九州大学の準会員入会が了承された。

(2) 令和 4 年度 JUNBA 勉強会について【資料 3-1、3-2、3-3、3-4】

事務局、第一回勉強会の当番校である名古屋大学及び桜美林大学から、資料 3-1、3-2、3-3、3-4 に基づき、令和 4 年度勉強会の実施企画案等について説明があった後、意見交換が行われた。

主な意見

米国州立大学幹部及び米国私立大学幹部による講演の候補先としては、州立大学は、UCSD Extension、ノースカロライナ州立大学 Global Training Initiative、私立大学は、ウェブスター大学を検討している。

開催日程については、事務局案として、令和4年9月8、12、13、14、19日17:00~18:45(PDT)とされていたが、セメスター制を採用している機関に9月上旬に講演依頼することは日程的に厳しく、また、クォーター制を採用している機関については、9月下旬の講演依頼は厳しいことが想定される。理事会関係者のスケジュールを勘案した結果、9月第4週もしくは第5週において調整してはどうか。

また、9月23日が日本の祝日に当たるため、そちらは避けたほうがよいのではないかと。

UCSD の候補者について、現在退職された元 UCSD 副学長及びエクステンションプログラム学部長

Mary Walshok 氏に依頼してはどうか。

大阪大学において、現在、遠隔講義に参加してもらっているため、講演の打診が可能である。

ブレイクアウトルームについては、三宅会長、神山副会長、丸山理事が担当してはどうか。

また、ブレイクアウトルームにおける検討内容は、次回理事会までに、引き続き名古屋大学と桜美林大学において引き続き検討してはどうか。

英語での講演が想定されるため、通訳については、次回理事会で引き続き検討する。

(3) 令和 4 年度理事会の開催日程について

事務局から、7月以降の理事会開催時間について、これまで North 理事が講義のため、開始時間を30分前倒して開催していたが、従来の時間に戻すことについて、説明があった後、諮られ、7月については、引き続き講義があるため、30分前倒して開催することとし、次回理事会において、その後の開催日程を検討することとなった。

3. 報告事項

(1) 各拠点からの令和 4 年度の活動報告について【資料 4】

事務局から、資料 4 に基づき、報告があった。

その後、名古屋大学から、資料 4 に基づき、活動予定の更新内容について報告があった。

また、サンフランシスコ総領事館からの共有事項について、黒川領事の欠席に伴い、事務局から代理で報告があった。

(2) その他

特になし。

《配布資料》

【資料 1】第 162 回 JUNBA 理事会議事要旨(案)

【資料 2-1】準会員入会申込書

【資料 2-2】準会員入会承認書

【資料 3-1】令和 4 年度 JUNBA 勉強会テーマ(案)

【資料 3-2】令和 4 年度 JUNBA 勉強会の実施にかかる検討事項

【資料 3-3】令和 4 年度第一回 JUNBA 勉強会実施企画(案)

【資料 3-4】令和 4 年度 JUNBA 勉強会担当別スケジュール(案)

【資料 4】2022 年度 JUNBA 活動計画表

次回理事会の日程: 令和 4 年 7 月 28 日(木)15 時 30 分～(PST)、29 日(金)7 時 30 分～(JST)